

# 住吉区地域自立支援協議会総会

## 2023年度議案書

日 時            2023年6月28日（水）  
                    13：30～14：30

場 所            住吉区役所    1階第1会議室

議案 1 2022年度活動報告

議案 2 2023年度活動方針案

議案 3 2022年度小口現金会計報告

議案 4 2023年度小口現金予算案

議案 5 住吉区地域自立支援協議会委員

議案 6 住吉区障がい者基幹相談支援センターの運営評価

## 議案 1 2022年度住吉区地域自立支援協議会活動報告

### 1. 「障がい者の暮らし何でも相談」 毎月第4水曜日 午前11時～午後2時

#### (1) 相談ケース

- 4月27日 (担当;ふうが、よさみ野) 6件
  - ・50代 身体 (車いす) 通りがかり  
福祉住宅についての相談
  - ・10代 知的 母親が相談 広報見て  
現在入院中で今後のことを相談
  - ・20代 精神 通りがかり  
就Aに通所していたが、人間関係で退職し、次の場所を探している。
  - ・30代 知的 区役所窓口から  
精神状況が不安定で主訴が明確でなく、とりあえず精神科へつなげるようにサポート
  - ・50代 身体 母親が相談 チラシ  
息子の暴言にショックで話をきいてほしい。
  - ・20代 知的 母親が相談 通りがかり  
毎日外出してカードを利用してしまおう等金銭管理が難しい。
- 5月25日 (担当:いちご、まいど) 3件
  - 60代 療育 親御さんから相談。40代で失職、糖尿病になり今後の生活について  
広報を見て
  - 80代 身体 障害サービスや無料パスの相談 広報
  - 60代 精神 同じマンションの階下住人が壁をハンマーでたたいてきており、管理会社  
にも相談しているチラシを配布してもらったが改善されていない。通りすがり
- 6月26日 (担当:区社協、あさか会) 4件
  - 精神 本人が心不全で急性期入院しているが、退院後に世話までできない。  
広報を見て。
  - 身体 相談支援事業所と居宅が同じところで、居宅の人が辞めたので相談事業所も変え  
たい。チラシ。
  - 身体 今後の生活について不安があり相談。年金などの情報を提供。広報。
  - 身体 片目失明し、今後の生活について相談。手帳の取得などを勧める。その他。
- 7月27日 (担当:ふうが、よさみ野) 1件
  - 20代発達 就労について、勤務パターンでしんどさを感じており、将来障害をオープン  
か、クローズかでどうしていけばいいか悩んでいる
- 8月21日 (担当;いちご、まいど) 1件
  - 80代身体  
ケアマネさんとうまくいっておらず、担当を変えてほしい。
- 9月28日 (担当;区社協、あさか会) 1件
  - 80代身体 これからの生活について相談。
- 10月26日 (担当;ふうが、よさみ野) 6件
  - ・80代身体 ケアマネを変えてほしい等の訴えがある。

- ・70代身体 自分の亡き後のことの相談。法律相談や後見人相談へつなげる。
- ・精神 精神科に入院しており、早く退院したい。
- ・40代精神 就労をしており、手帳取得について相談。
- ・身体 透析をしており、年金のみでは生活ができず不安。
- 11月30日 (担当; いちご、まいど) 3件
  - ・80代身体 障がいをもってからのしんどさ、息子の嫁さんと折り合いがつかない等、今の生活の不安を聞いてほしいという気持ちあり。
  - ・40代精神 リモートでできる仕事、ライターのようなのがしたい。
  - ・60代身体 年金について相談。
- 12月28日 (担当; 区社協、あさか会) 5件
  - ・80代身体 家族のこと、ケアマネのことで相談。
  - ・不詳 家族からの相談で、GH入居を考えており、費用や空き状況、体験利用等ができるか等を知りたいとのことで相談。
  - ・60代精神 区分3 グループホームを検討しており、各要件が知りたいと相談。
  - ・60代 我孫子町地域で障がいがあると思われる人から、不愉快な言葉を言われる。
  - ・40代精神 就労移行支援を利用して就労を目指しているが、生活費に不安があり相談。
- 1月25日 (担当; ふうが、よさみ野) 4件
  - ・80代身体 障がいをもってからのしんどさ、息子の嫁さんと折り合いがつかない等、今の生活の不安を聞いてほしい。
  - ・40~50代精神 事業所の不適切な言動について行政に相談したい。
  - ・匿名 再度介護保険の申請希望。
  - ・50代 介護保険 脳出血のにより高次脳機能障がいの診断。今後、どのような生活設計が考えられるか情報を知りたい
- 2月22日 (担当; いちご、まいど) 1件
  - 精神 計画相談の相談員への苦情。基幹も相談対応しており今後も継続。広報。
- 3月22日 (担当; 区社協、あさか会) 2件
  - ・10代知的 後見人と年金の相談。広報。
  - ・精神 GHに入居しているが、1年程度入院をしており、生活保護を受けているが減額になり家賃だけ払い続けている。

合計 37件 平均相談件数 3件/月

## 2. 事例検討会 9、10、11、12、3月の5回 第2水曜日実施

※2022年度から大阪公立大学の野村恭代教授がSVとして参加いただいております。

令和4年度住吉区地域自立支援協議会 事例検討会活動報告		
開催日	発表	内容
9月14日	あさか会	異性への依存傾向があり、ネガティブな考え方、常時介助が必要な状態もあるが入浴拒否等もあり支援が難しい方の検討を行った。

10月12日	日中活動部会	夫婦のケースで今後介護保険併給にあたっての生活の不安があり、そういった面を現支援者とこれから関わるケアマネージャーとどうサポートできるかについて検討を行った。
11月9日	区生活支援	コミュニケーションは筆談や、メール等を利用して行っている方で、相談支援事業所が定着せず、各福祉サービスをそれぞれの事業者が支援調整をしなければならず、また支援依存と拒否があることからそれらについての検討を行った。
12月14日	精神ネットワーク部会	様々な問題からアルコール依存となり引きこもり、身体的状況も悪化。診察の際に入院を勧められるが強く拒否。その後、人との関りがしんどくなり、自己否定も強くなり一切の支援の関りを拒否している当事者についての検討を行った。
3月8日 (見学)	あさか会	浅香の町の成り立ちから現在に至るまでの紹介 会館等の拠点となる施設がなくなったことにより、希薄となった地域コミュニティを復活させ、地域の熱量を高める取り組みや活動の紹介 地域コミュニティの一角を担う相談拠点の役割(情報を拾い上げる場所となっている)

### 3. 相談支援部会

2021年度はコロナ禍もあり開催ができない月が多かったですが、2022年度は区役所での開催を年間計画に基づいて実施してきました。特にコロナ禍になる前に行っていたグループワークも感染対策を講じつつ実施することができ、事業所間での情報交換や意見交換の場を持つことができました。また6月は協議会の研修会で「障害者虐待防止」について開催したことから、そちらに参加し、7月は部会内でライフサポート協会 上田氏を招いて「アンガーマネジメント」、9月は「アサーティブコミュニケーション」の研修を実施、3月はエルム大阪須崎氏を招いて「発達障がい者支援について」を実施しました。また11月は大阪府社会福祉協議会の上村氏に「大阪しあわせネットワーク」「生活困窮者レスキュー事業」についてご説明いただきました。

部会参加者は、住吉区内及び近隣区の相談支援事業所と見守り相談室が中心、毎月約15名～20名の参画となっています。

生活介護、グループホーム等、各事業所情報がわかる相談員のための社会資源ツールを作成して公開しました。また、引き続き大阪市ではセルフプランはまだ半数程度あり、相談支援事業所不足が顕著な状態となっています。

・開催日時 4/21、5/19、7/21、9/15、10/20、11/17、1/19、2/16、3/16

### 4. 精神保健ネットワーク部会

・2022年はコロナ禍のため完全オンラインで3回実施。1回目はピアさんの語りとグループワーク、2回目は事例検討会共催でホットなびさんより事例提供、3回目は研修会の担当として性暴力救援センターさんに講演依頼しました。

- ・部会の取り組み報告をホームページに上げられなかったことが反省です。

## 5. グループホーム部会

グループホーム部会は、グループホームの運営にかかる課題等を共有し、連携強化および政策提案、新たな資源整備等を図ることを目的に運営しています。

2022年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響もあり、8月、10月での開催となりました。

グループホームの追い出し裁判の状況・今後のグループホーム施策（いわゆる「通過型グループホーム」の創設にかかる制度改変）等の情報共有等を行いました。

## 6. こども部会

- ・こども部会は学校や行政との連携を進めていくためのもので、参加者は住吉区と住吉区以外の障がいのある子ども、成人の方に関わる支援者、民生委員、CSWなどです。
- ・2022年度は1回開催。6月21日に、障大連の西尾さんを招き、『大阪市の障害児教育の現状について説明』をしています。

## 7. 日中活動支援部会

日中活動支援部会では、各回毎にテーマを設定し、各日中活動事業所の活動報告や見学、情報交換を行い、ネットワークを強めていき、日中活動を通して障がいのある人の生活にかかる課題を集約しています。

2022度は6回開催し、各参加事業所の活動紹介や、活動の中で課題となっていることやその方策についての情報提供を行いました。

## 8. 事業所連絡会研修会

- ・6月10日（金）13:30～15:00

テーマ：「障がい者虐待について」

講師：有限会社たむらソーシャルネット 田村満子氏

参加人数：ハイブリッド開催 20名+27アカウントの参加

- ・9月9日（金）13:30～15:00

テーマ：「H I V当事者の受け入れと正しい理解について」

講師：大阪市保健所 感染症対策課 医務主幹 医師 伊集院 育子氏

感染症対策課 担当係長 保健師 富原 亜希子氏

参加人数：20名

- ・11月18日（金）13:30～15:30

テーマ：「スクールソーシャルワーカーの活動をとおして気づくヤングケアラー  
—理解と支援ネットワークの構築にむけて—」

講師：桃山学院大学 金澤ますみ氏

参加人数：37名

・2月17日（金）13:30～15:30

テーマ：「～性暴力被害者支援の現状と課題～

性暴力救援センター・大阪 SACHICO の取組みから」

講師：SACHICO 運営委員・コーディネーター 生魚かおり様

参加人数：オンライン開催 34 アカウント

## 9. パンフレット作成

・差別解消にかかるリーフレット（合理的配慮推進）を作成しました。

・次年度、支援者向けの養護者虐待パンフレット作成に向けて、ワーキングを開始。ワーキングには北野先生に入っている。

※ワーキング活動日程（4/27, 5/24, 7/20, 8/17, 9/28, 10/25, 12/21, 1/20, 2/16）

## 10. 総会及び事務局会議

### (1) 総会

6月22日に開催しました。

議案

- ・2020年度活動報告
- ・2021年度活動方針案
- ・小口現金会計報告
- ・小口現金予算案
- ・委員の改選について
- ・住吉区障がい者基幹相談支援センターの評価について

### (2) 事務局会議

・4月～3月まで第4水曜日 14:00～16:00 で開催しました。

午後2時から開催。「何でも相談」、事例検討会、研修会、各部会活動等の報告、制度情報の共有などを行いました。

## 11. その他の活動

### (1) 東住吉支援学校日中活動事業所説明会

7月2日（土）10:00～12:00 場所：東住吉支援学校

住吉区からの参加事業所

よさみ野福祉会（よさみ野作業所）

ライフサポート協会（オガリ、総セン、COCORO）

あさか会（はあとらんど系列）

ライフ・カンパニー（ライフ・カンパニー）

あいえる協会（ライフ・ネットワーク、ウィル）

の計5か所の参加 + 相談（まいど）

## (2)市自立支援協議会へ提言する地域課題について

グループホーム整備費補助、成年後見制度の診断書、つながりが希薄な世帯へのアプローチ、高齢障がい者の支援、前年度報告分の取り扱いの5点で課題をあげました。

## (3)その他の報告

①コロナ禍での各事業所の状況報告

②GH 追い出し裁判経過共有

マンションに入居しているグループホームが消防法の適用によって新たに負担がかかる可能性があるとの理由でマンションから退居するように訴えられ、一審ではグループホーム側が敗訴し、現在控訴審で争っている。

③その他

- ・住吉区福祉専門会議の委員を吉田が継続
- ・「要支援者台帳登録」への協力を行いました



## 議案 2 2023年度住吉区地域自立支援協議会活動方針

1. 「障がい者の暮らし何でも相談」 毎月第4水曜日 午前11時～午後2時（別紙）  
基本的に、区役所1階の第一会議室にて開催

### 2. 事例検討会 9、10、11、12、3月の5回 第2水曜日

昨年度に引き続き野村恭代先生にスーパーバイザーとしてご参加いただき、各事例について検討を行います。

[活動予定]

年間5回

- ・令和5年9月13日（水）10：30～ 事例提供：あさか会 ※区役所内会議室開催
- ・令和5年10月11日（水）10：30～ 事例提供：相談支援部会 or 日中活動部会
- ・令和5年11月8日（水）10：30～ 事例提供：相談支援部会 or 日中活動部会
- ・令和5年12月13日（水）10：30～ 事例提供：精神ネットワーク部会
- ・令和6年3月13日（水）10：30～ 年度総括

### 3. 相談支援部会

毎月1回程度区役所での実施を継続し、主には制度等の情報提供を行いつつ、相談員同士のコミュニケーションの場と研修を兼ねたグループワークの実施と、研修会等を織り交ぜながら運営を進めていきます。

- ・開催日時 4/20、5/18、6/15、7/20、9/21、10/19、11/16、1/18、2/15、3/21

#### 【内容案】

- ・通常部会時は少人数でのグループワークや意見交換の場を取り入れた形で実施。
- ・オンライン開催時は情報提供を主体とした形で実施。（2回程度）
- ・7月 or 9月、2月 or 3月は研修会を実施。
- ・各参加者より持ち込み企画を随時

### 4. 精神保健ネットワーク部会

- ・2023年度の取り組みについて（年3回実施）  
対面開催の方が参加率がよいため、組み合わせて実施する。

#### ◆第1回目 地域の精神看護からみた現状と課題

（対面での開催）

日時；2023年7月25日（火）13時30分～15時

場所；区役所 第1会議室

話題提供；ホットなび訪問看護ステーション

進行；川島係長

内容；話題提供 30分程度、グループワーク 40分程度

#### ◆第2回目 事例検討会 12月13日

日時：2023年12月13日(水)10時30分～12時（オンラインを希望）

事例提供：6月中に送付する精神保健ネットワーク部会の年間の開催案内に提供者を募る旨を記載。7月末を締切として、希望者がいなければ、事務局サイドから個別打診か、第1回目の取り組み時に改めて依頼。

#### ◆第3回目 自立支援協議会研修会 精神ネット担当分

日時：2024年1月19日(金)13時30分～15時

内容：（完全オンライン）にも包括（マクロな視点）、当事者の声やケースワーク（ミクロの視点）から見た現状や課題を共有する視点。芦田さんがこれまで担ってこられた地域移行支援や大阪人権医療センターで権利擁護の取り組みも含めてお話しいただく。あじさいネット 芦田さんに講師依頼。

流れ：90分で質疑応答、松岡との掛け合いも込みで講演。

進行：川島係長

実務：研修参加受付はGoogle formにて対応。

### 5. グループホーム部会

顔の見える関係づくりを進めていく予定で施策課題をとりあげていく方向で進めていったが、コロナ明けもあるので年次計画を立てていく等進めていく。

### 6. こども部会

・区役所子育て相談室等と情報共有を兼ねて意見交換を実施し、今後、福祉と学校の連携について、学校のハードルが高く何かできないか検討を進める。

### 7. 日中活動支援部会

今年度開催予定

日程：5月17日・7月12日・9月13日・11月15日・1月17日・3月13日

### 8. 事業所連絡会研修会 会場；住吉区役所4階会議室

6月、9月、11月、1月に開催。時間は13:30～15:30とします。

#### ①6月9日（金）「昨今の障害者雇用課題について」

講師：前野哲哉氏（大阪市就業・生活支援センター所長）

#### ②9月19日（火）「（仮題）虐待防止パンフレット発行にあたる講演」

講師：北野誠一氏（大阪市地域自立支援協議会委員）

#### ③11月17日（金）「（仮題）障がいのある人の高齢化による課題」

講師：未定

#### ④1月19日（金）「（仮題）権利擁護研修」

講師：芦田邦子氏（あじさいネット代表）

### 9. パンフレット作成

①虐待防止ツールの作成に向けて、差別解消ツールの作成を行う。

- ・昨年度から北野誠一先生にワーキングチームに入らせていただき、作成に向けて動いているところ。

②昨年度作成した「差別解消啓発リーフレット」の配布を行ってまいります

## 10. 総会及び事務局会議

### (1) 総会

2022年6月28日（水）13:30-14:30

- ・2022年度活動報告
- ・2023年度活動方針案
- ・小口現金会計報告
- ・小口現金予算案
- ・住吉区自立支援協議会委員について
- ・住吉区障がい者基幹相談支援センターの評価について

### (2) 事務局会議

毎月第4水曜日 午後2時から

## 11. その他

### (1) 7月8日(土)10:00～12:00

東住吉支援学校通所事業所説明会を開催し、区内日中活動事業所のブース設置や区基幹センターによる相談対応を行う。

(2) 7月8日（土）天王寺区民センターで「大阪市中南部高次脳機能障害包括ケアネットワーク」の記念講演会を開催予定。7区の基幹センターも協力して実施。

(3) グループホームの再編問題など、時々の課題について情報の共有を行っていく。

(4) 市自立支援協議会へ提言する地域課題についてあげていく。

### (5) その他

- ・住吉区福祉専門会議の委員（吉田）の任期が2023年9月30日  
引き続き自立支援協議会としては継続して参画

### 議案3 2022年度小口現金収支報告

#### 【収入の部】

住吉区善意銀行助成金	20,000
住吉村常盤会	100,000
利息	2
前年度繰越金	197,446 (池田泉州B)
合計	317,448

#### 【支出の部】

講師料	60,880
HPドメイン料(振込料含)	20,440
HP作業台(住所変更)	2,640
次年度繰越金	233,488 (池田泉州B)
合計	317,448

### 議案4 2023 年度小口現金予算案

#### 【収入の部】

住吉村常盤会	100,000
前年度繰越金	233,488 (池田泉州B)
合計	333,488

#### 【支出の部】

ホームページ関係(ドメイン代等)	20,440
講師料	80,000
次年度繰越金	233,048 (池田泉州B)
合計	333,488

## 議案 5 住吉区地域自立支援協議会委員

任期は、2022年6月22日から2024年総会日まで

団 体 名	氏 名	事務局
住吉区身体障害者団体協議会	佃井 敏通	
ハローワーク阿倍野	金田 晴子	
住吉区社会福祉協議会	白石 優衣	○
大阪市南西部障がい者就業・生活支援センター	川崎 隆広	○
社福) ライフサポート協会	高橋 爾	○
社福) ライフサポート協会	松岡 由美	○
社福) ライフサポート協会	上田 治彦	○
社福) あさか会	濱本 牧子	○
社福) あさか会	松本 訓幸	○
社福) よさみ野福祉会	堀 紀子	○
社福) よさみ野福祉会	守田 亮子	○
特非) いちごの会	森川 敏子	○
社福) 野菊の会	橋倉 和幸	
社福) あいえる協会	古田 朋也	○
社福) あいえる協会	吉田 卓哉	○
社福) あいえる協会	石橋 真理子	○
社福) あいえる協会	中井 紗耶香	○

※令和5年5月24日事務局会議にて委員変更 ( ハローワーク阿倍野 )

議案 6 住吉区障がい者基幹相談支援センター運営評価（別紙）